

第25回 グループホームふるさと桜 運営推進会議 会議録

開催日時	平成30年12月28日(金) 14:00~15:00	
開催場所	グループホームふるさと桜 1階多目的室	
出席者	瀧原様(入居者代表) 片岡様(家族代表) 財原様(家族代表) 石坂様(知見を有する者) 西澤様(地域代表) 畑様(地域代表) 石川様(地域包括支援センター) 大貫(施設長) 大田(管理者)	
議題	1	運営状況
	2	入居者様の日頃の生活状況
	3	地域との交流について
	4	会議参加者との意見交換
	5	その他
議事	<p>1・2、運営状況について、管理者より報告。(別紙資料参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に肺炎のため1名入院され、12月には転倒による骨折の為2名が入院、心筋梗塞のため1名が入院、てんかん発作のため1名が入院され、5名の方が入院される時期がありました。てんかん発作の方は12月28日に退院されております。</li> <li>・12月に発生した骨折を伴う事故に関しては神戸市への報告をさせて頂きました。今後、再発の予防として職員の人数が少ない時の見守りの優先順位をしっかりと判断し、対応をしていきたいです。2名共に手術は無事に終わられており、現在はリハビリを受けられています。認知症もあるため、リハビリを受け入れない事もあるようです。退院に向けて、引き続き、入院中の情報収集をさせて頂きます。</li> <li>・入居者様の生活においては、寒い時期になりましたので外出は控え、ホーム内でのレクリエーションをさせて頂いております。特に食事レクを毎週実施し、鍋や鉄板物など季節感を感じて頂いたり、皆さんで食事を楽しんで頂ける内容をさせて頂きました。</li> </ul> <p>3、地域との交流報告について、管理者より報告。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月5日から11月9日の間、東垂水中学校の生徒2名がトライやるウィークで来園されました。トライやるウィークの受け入れは今回が初めてであり、今後も継続して受け入れていきたいと思っております。</li> <li>・11月16日に乙木小学校の生徒が来園され、合唱や劇などを発表され、入居者様と一緒に折り紙などをして過ごされました。</li> </ul> <p>4、意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財原様より: 入浴時の事故に関して、入居者が移動する場所にすべて滑り止めを設置できないのか？ ⇒管理者より: 滑り止めは増やすことができるため、浴槽周りに設置できるよう増やす予定です。</li> <li>・財原様より: 転倒事故が発生した時に、職員がその場におらず状況が把握できないのであれば、カメラを設置する必要もあるのでは？ ⇒管理者より: 状況の確認の為であれば役に立つが、プライバシーの侵害になることもある為、使用するには慎重に準備が必要と思っております。</li> <li>⇒石坂様より: 当ホームでは現在は使用していない。開設の頃には使用していたが、使用する理由を明確にする必要がある。職員に対しても、監視をされている気持にならないように配慮が必要。</li> <li>・西澤様より: 1月26日に東垂水小学校で餅つき大会があります。2月11日に東垂水防災訓練を実施します。 ⇒管理者より: 餅つき大会には、出来る限り入居者様と参加させて頂きたいです。防災訓練は、法人の防災委員会より参加させて頂きます。</li> <li>・大貫施設長より: グループホームの家族会で、御家族より、認知症の対応についての勉強会があれば参加がしたいとの意見がありました。</li> <li>⇒石川様より: 勉強会ではないが、介護リフレッシュ教室で、専門家を呼んで話をしてもらうことはあります。それ以外にも、茶話会をし、意見交換をしていただくことがあるので、ぜひ参加して頂きたい。今後は、リフレッシュ教室のちらしを渡すようにしますので、ご家族へお渡しください。</li> </ul>	
次回: 2月22日14:00~開催予定		

グループホームふるさと桜 入居者様状況 平成30年12月28日現在

入居者様	在籍人数		性別	性別	
	ユニット	人数		ユニット	人数
入居者様	八重	9名	入院3名 入院1名	八重	0名
	枝垂	9名		枝垂	2名
	全体	18名		全体	2名

平均年齢	ユニット	男性	女性	合計
	八重		87.7	87.7
	枝垂	80.0	88.9	84.5
	全体	80.0	88.3	85.5

介護度別	ユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	八重	0	4	1	3	1	0
	枝垂	0	1	1	4	0	3
	全体	0	5	2	7	1	3
	平均	2.72					

障害高齢者日常生活自立度別人数		J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
	八重	0	0	7	2	0	0	0
	枝垂	0	0	6	2	1	0	0
	全体	0	0	13	4	1	0	0

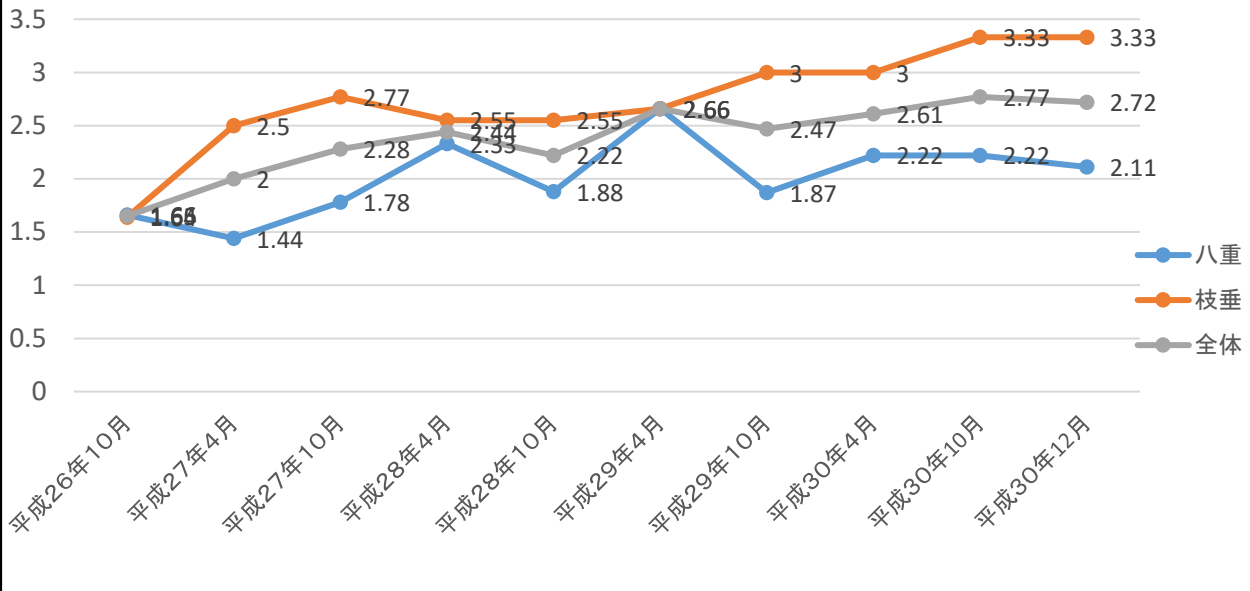
認知症高齢者日常生活自立度別人数		I	II a	II b	III a	III b	IV	V
	八重	0	1	4	3	0	1	0
	枝垂	0	1	5	3	0	0	0
	全体	0	2	9	6	0	1	0

平成30年度の入院延べ日数	平成30年度	
	八重	79
	枝垂	39

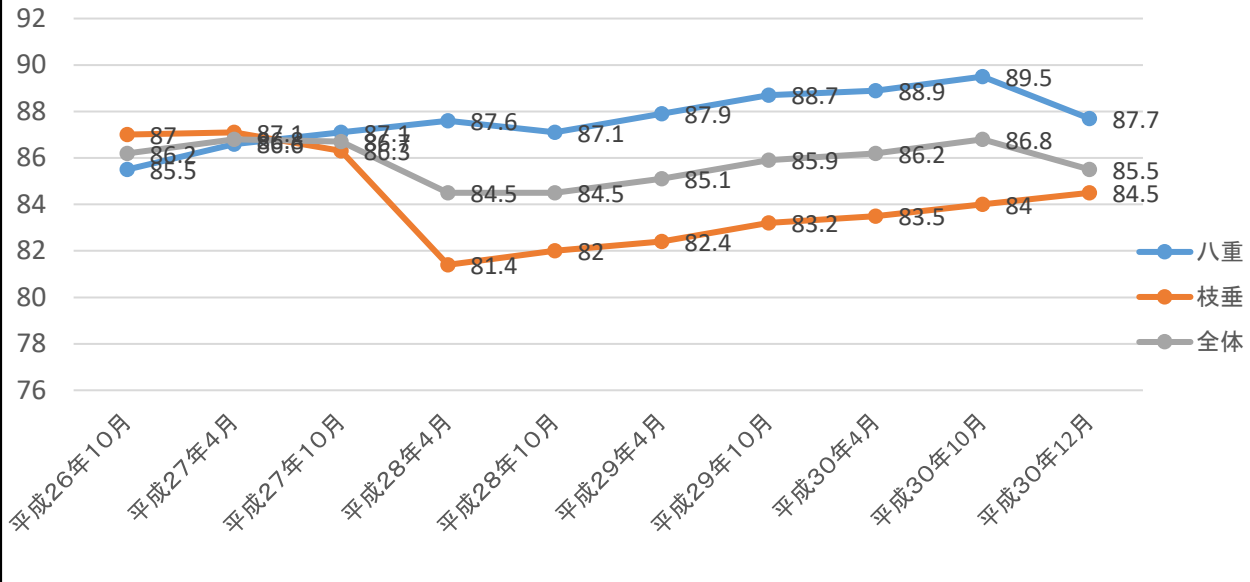
在籍月	平成30年8月	平成30年10月	平成30年12月
平均年齢(八重)	89.5	87.8	87.7
平均年齢(枝垂)	84	84.2	84.5
平均年齢(全体)	86.8	85.4	85.5
平均介護度(八重)	2.11	2.22	2.11
平均介護度(枝垂)	3.11	3.33	3.33
平均介護度(全体)	2.61	2.77	2.72

過去2ヶ月間の入居・退居の状況	11月	12月
入居	0	1
退居	1	0

### 入居者平均介護度推移



### 平均年齢推移



# グループホームふるさと桜 事故報告・ヒヤリハット報告状況

(平成30年11月～平成30年12月28日)

		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
11月	八重(1階)	1	0	0	0	0	0	0	3
	枝垂(2階)	0	1	1	0	2	0	1	0
	合計	1	1	1	0	2	0	1	3

		事故報告				ヒヤリハット			
		転倒・転落	受傷	薬関連	その他	転倒・転落	受傷	薬関連	その他
12月	八重(1階)	3	0	0	0	0	0	1	0
	枝垂(2階)	1	0	0	0	0	0	1	0
	合計	4	0	0	0	0	0	2	0

## 事故に対する対策

12月に骨折につながる事故が2件発生している。

1件目は、12月13日朝食後に職員が他者の介助からフロアーへ戻ると床に倒れているところを発見。左大腿部に痛みあり、整形外科受診した結果、左大腿骨転子管骨折との診断を受ける。ご家族と相談し、翌日西神戸医療センターへ入院され、12月17日に手術を受けられる。この数カ月、不穩が続いている方であり、通常、所在や行動を注意して観察をしていた。事故直前も、食事席で穩やかにされているのを確認し他者のトイレ介助についたため、本人の行動を把握することができなかった。

2件目は、12月17日16時過ぎにフロアーの床で倒れている本人を職員が発見。本人は歩こうとされるが、右下肢に痛みを訴えられる。整形外科受診した結果、右大腿骨転子部骨折と診断される。ご家族と相談し、翌日、名谷病院へ入院。12月20日に手術を受けられる。普段、フロアー内は自立歩行される方であった。事故当時、職員は3人勤務していたが、休憩、入浴介助、トイレ介助に分かれており、フロアーに職員が不在となる状況であった。

